

# 未来の海辺になにを残すか

東北の海岸に、最高 14.7 メートル、総延長約 370km の防潮堤が作られる計画がある。海と向き合ってきたくらしの前に現れたこの計画。どんなサイズか実感がわからない。そこで“防潮堤まつり”と称し、東北の砂浜に大漁旗を掲げて高さを皆で見上げた。その“防潮堤”が、品川の街に出現する。大漁旗の“防潮堤”を見上げながら、未来の海辺を語ろう。

展示 12:00～

防潮堤計画について、震災前後の植物調査ポスター、震災で役立ったアウトドアグッズ、東北の砂つぶコレクション など

第1部 13:30～

special 対談：団塊オヤジのつぶやき。

海とのくらしに、ある日津波がやってきた。3.11 をくぐりぬけて、オヤジは何を考えた？復興を目指す怒濤の日々に押し寄せたのは、巨大な防潮堤の計画だった。

NPO 法人森は海の恋人理事長・牡蠣養殖漁師  
畠山 重篤



長沼 毅

広島大学准教授・科学界のインディ・ジョーンズ

第2部 14:40～

防潮堤、徹底講座

防潮堤っていったい何？  
島国日本の海辺は今どうなっているの？  
海岸生態工学の専門家によるやさしくわかる  
防潮堤講座。



清野 聡子

九州大学大学院准教授、NACS-J 沿岸管理保全検討 WG 委員

第3部 15:40～

俺らの主張！

防潮堤計画と向き合う世代がさらに将来の世代への  
思いをぶつける。会場も巻き込んで、大トークだ！

宮城県大谷海岸・三浦 友幸

宮城県唐桑半島・畠山 信

日本自然保護協会

ほか

会場 | モンベル品川店

参加費 | 1000円

会報『自然保護』防潮堤特集、  
重篤コーヒー1パックプレゼント

主催 | 公益財団法人 日本自然保護協会 (NACS-J)  
NPO法人 森は海の恋人

協力 | (株)モンベル

お問い合わせ・お申し込み

日本自然保護協会

03-3553-4103 nature@nacsj.or.jp

http://www.nacsj.or.jp/

## 2013年9月1日(日)

12:00～17:00 モンベル品川店

東日本大震災から2年半が過ぎようとしています。復興を目指す東北の各地の海岸で、いま巨大防潮堤計画が具体化してきました。津波に備え、大規模な土木構造物を作る。地域によっては14.7メートルという高さが計画されています。これが、未来の子どもたちに残す贈り物となろうとしています。

しかし、自分たちのまぢらしさは何だろう。日々の暮らしに大切なものは何だろう。巨大土木構造物ではなく、海と暮らしをつなげておく。自然の海岸こそが残すべきものではないだろうか。そんな想いが各地で生まれてきています。次世代に残るものは、いまの時代に生きている私達の生き様です。

9月1日は防災の日。東北の震災を生き抜いた方々の生のメッセージに耳を傾けながら、自然の脅威とつきあう生き方を考えます。あなただったら、未来に何を残しますか？



畠山 重篤 (NPO法人森は海の恋人代表)

1943年中国上海生まれ。県立気仙沼水産高校を卒業後、家業の牡蠣養殖業を継ぐ。海を守るには海に注ぐ川、さらにその上流の森を守ることに気付き「牡蠣の森を慕う会」を結成。1989年から気仙沼湾に注ぐ大川上流の室根山で、漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人」運動を行なっている。2011年3月11日、東日本大震災の津波で養殖場に壊滅的な被害を受ける。



長沼 毅 (生物海洋学／広島大学大学院准教授)

1961年生。理学博士。海洋科学技術センター、米国カリフォルニア大学サンタバーバラ校海洋科学研究所客員研究員等を経て現職。北極、南極、深海、砂漠など世界の辺境に極限生物を探しながら、「地球外生命への夢想」をやめない吟遊科学者。著書に『深海生物学への招待』、『ジュニア版 NHKスペシャル 地球大進化 46億年・人類への旅』(共同監修)など。テレビ出演に『プロフェッショナル 仕事の流儀』『嵐にしやがれ』『日本くぎずけ大学』など多数。



清野 聡子 (九州大学大学院工学研究院環境社会部門准教授)

工学博士。土木工学は、英語ではcivil engineering(市民の工学)と言う。社会が要請する世界をつくる学問で、今までは開発が中心だったが、現在は、自然破壊や資源枯渇をさせない自然と共生する持続的な社会が求められている。研究テーマは、干潟や砂浜の生物多様性・生息地の保全や再生、流域の水資源管理と地域社会、環境計画やアセスメントの法制度、漁村の地域計画など、海や川の環境に関する多様な分野。

## NPO法人 森は海の恋人

『自然の「環」から、人の「和」を育てよう!』をキャッチフレーズに、環境教育・森づくり・自然環境保全の3分野で活動する特定非営利活動法人です。普段の生活でほとんど省みられないことのない自然の雄大な循環・繋がりに焦点を当てた事業を展開しています。理事長・畠山重篤、事務局・宮城県気仙沼市。個人賛助会費3,000円、会報『下ノ海二居リマス』。



## 公益財団法人 日本自然保護協会 (NACS-J)

1949年に尾瀬が原を水没させる発電ダム計画への反対運動のため設立した「尾瀬保存期成同盟」が前身。1951年に日本自然保護協会に発展的に改組。今年で創立62周年を迎えました。理事長・亀山 章、会員数約24,000人。事務局・東京都中央区。NACS-J(ナックス・ジェイ)は英名の略称です。個人会費5,000円、会報『自然保護』(隔月発行)



## ▶ 会場へのアクセス

### モンベル 品川店

港区高輪4-8-4 モンベル高輪ビル 1階

JR線・京急線「品川駅」高輪口より徒歩5分  
都営地下鉄 浅草線「高輪台駅」より徒歩5分  
駐車場はございません。

